



『クリームヒルトと
純愛NTR浮気えっち
夫の目の前で
手マンチャレンジ
～限定脱衣版～』

- ・本文6ページ、全48ページ
- ・全裸差分、乳首ピンク版追加
- ・原寸高画質
- ・文字無し、立ち絵のみ版
- 各種差分追加



いいお湯だったね
ジークフリート!

ああ

オレ達夫婦まで
温泉に誘ってもらって
マスターには感謝しかない

クリームヒルトは
どうだった?

温泉気に入って
くれた?

え、ええ
そうね...

...とてもいい
お湯だったわ

そんな事より—



はな

し

グググ...

もみ

もみ

な

い



くっ...!!
調子に乗って...!!

目の前にジークフリートが
居るから強く出られないって
わかってやってるわよね
この男...!?

—というか!!

ムッ

ムッ

ムッ

ムッ



こっちはさんっざん
中出しされて!!

グググ...

もみ

もみ

もみ

それ所じゃないん
ですけどおお!?

♡♡♡♡



い...っ
いいえ...!
なんでもないわ
あなっ...たっ♡

ひあっ...!?

あはは
クリームヒルトは
まだ浴衣が着慣れない
んだよね?

?
どうかしたか?
クリームヒルト

そっ♡
そうなの...っ♡♡♡



んっ♡♡♡
正気...なのっ...♡
マスターっ...♡♡♡

あの人が目の前にっ♡♡♡
あんなっ♡♡♡
居るっ♡♡♡のにいつ♡♡♡

んっ♡
タイ

んっ♡
タイ

あつ♡あつ♡あつ♡
きも…ちい…っ♡♡♡
このっ♡子っ♡
完全にいつ♡
私の好きなトコっ♡
知り尽くしてるっ♡

この子の…っ♡
顔に似合わずゴツい
骨張ったゆびいつ♡

こんな状況なのに…っ♡

おまんこ安心して
リラックスしちゃう…っ♡

受け入れちゃう…っ♡♡♡

たぶっ♡

ドキッ♡

ドキッ♡

私の好きな場所…♡
私の好きな
触り方してくれてる…♡♡

全部知ってて
覚えていてくれる…っ♡

ドキ♡
タイ♡

タイ♡

そういう所っ♡

生意気っ♡♡♡



ダメ…っ♡
気持ちよすぎて耐えられないっ♡

涎…っ♡
垂れちゃうっ…♡

声…っ♡
抑えるのむりいっ…♡♡♡

おまんこ…っ♡
甘えちゃってる…っ♡

この子の指に
可愛がってもらって
あまあまにメロついて
懐いちゃってる…っ♡♡♡

もう完全に
目の前の夫じゃなくて

この子の事を自分のオスだと
認識しちゃってる—♡♡

— クリームヒルト？

はい!?

ななななな
なにかしらあなた!?

竜殺しの大英雄様が
私のような女に何か
御用があるのかしら!?

いや少し息が
荒いと思つてな…

えっ!!
あっそそそ
そうだわっ!

実は少し
湯あたりしてしまっ
たみたいで風を浴び
られる場所に案内し
てもらおう
思ってたのよ

ねえ
マスター!?

えっ

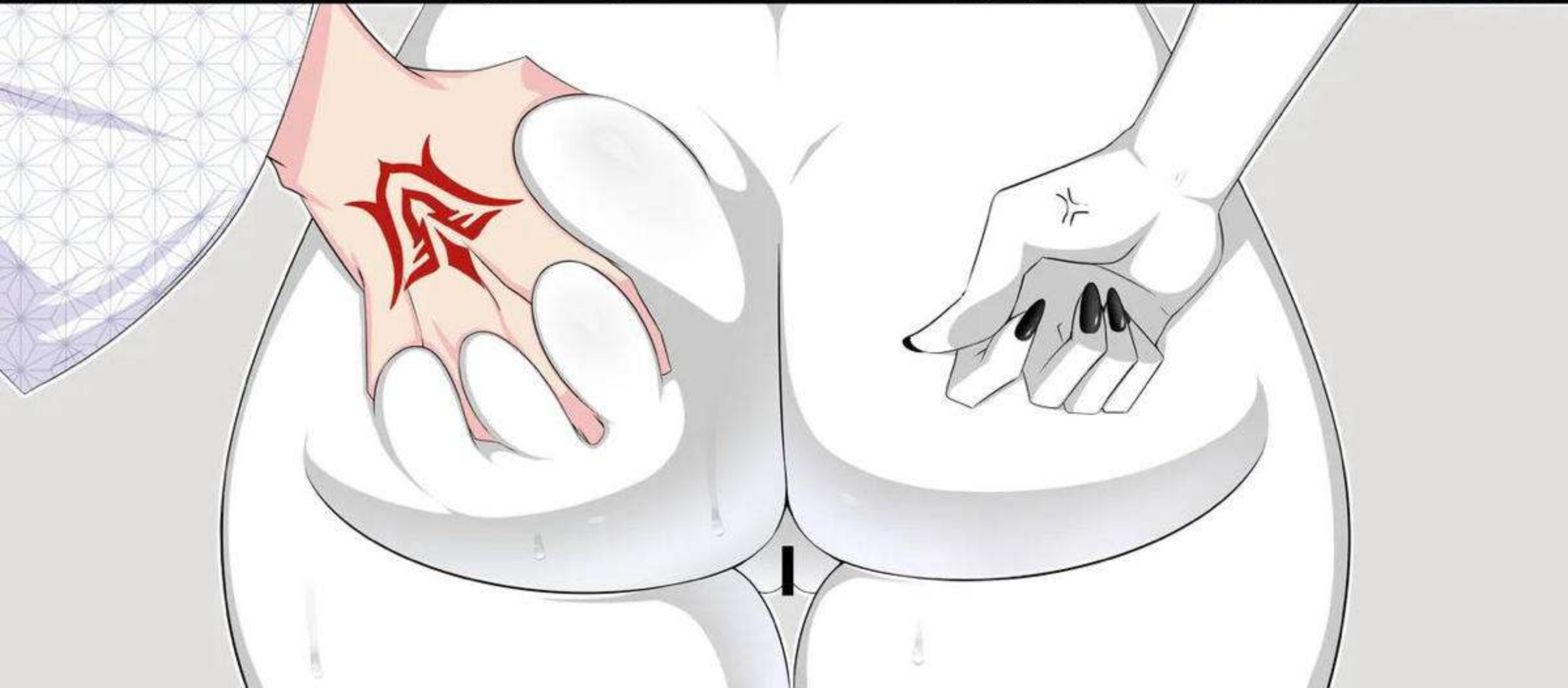
マスターあなたも少し風を浴びて冷やした方が良いんじゃないかしらそうよね絶対にそうだわ主に

アタマを

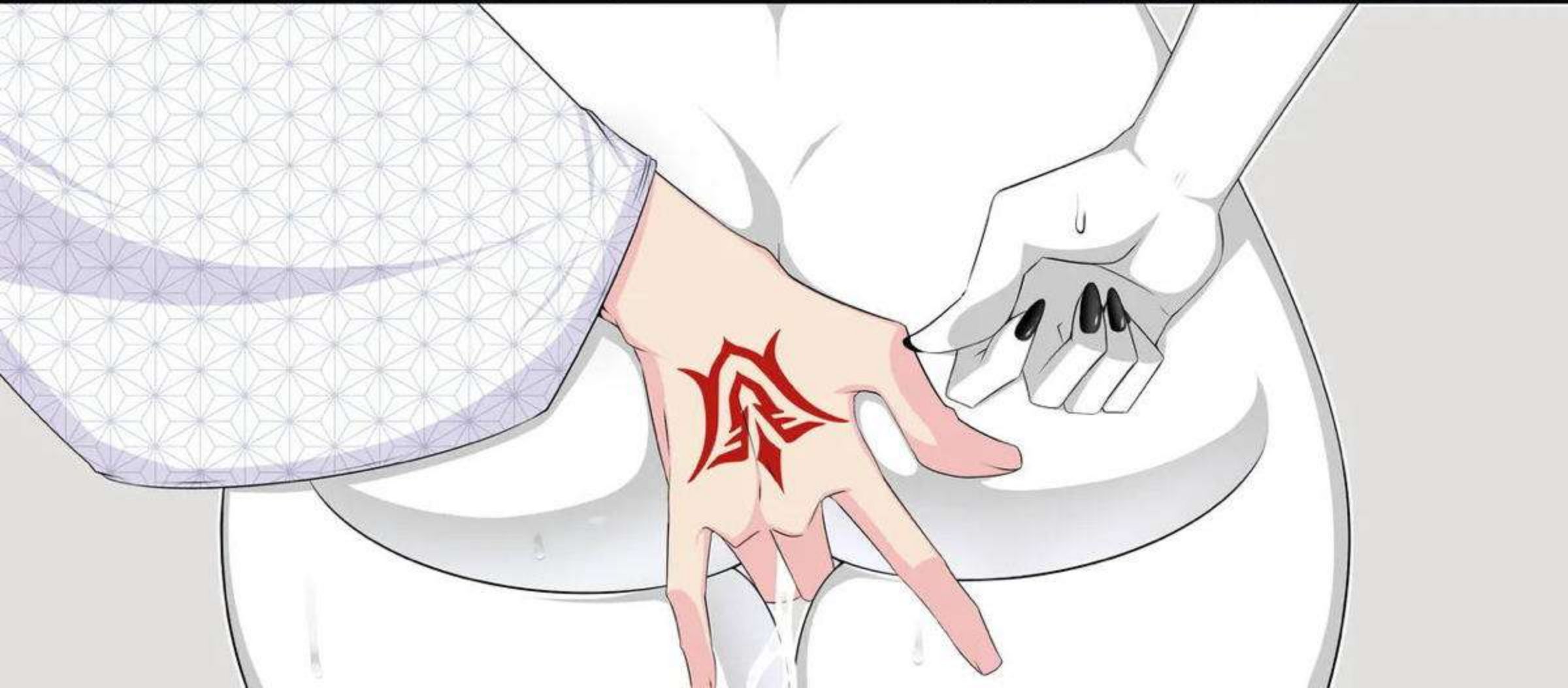
はい

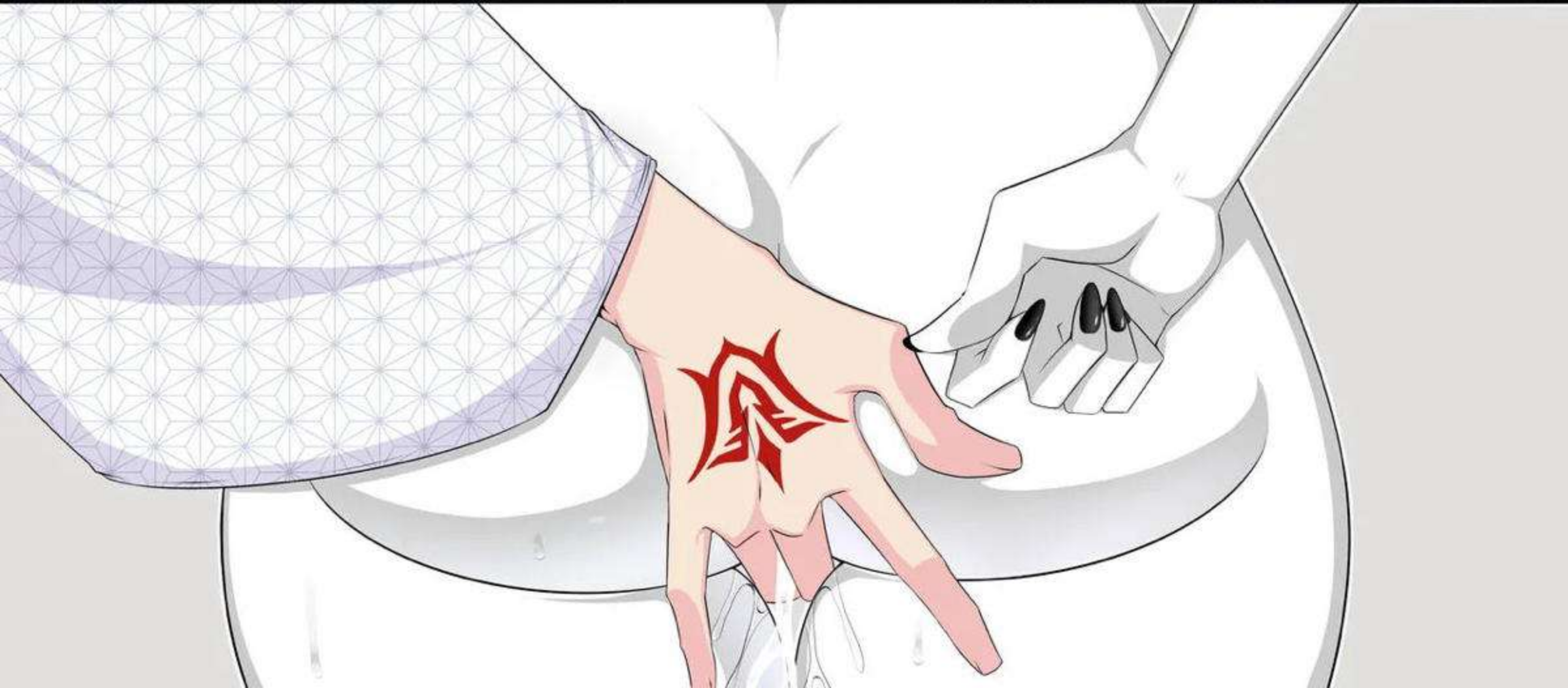
あ...✓



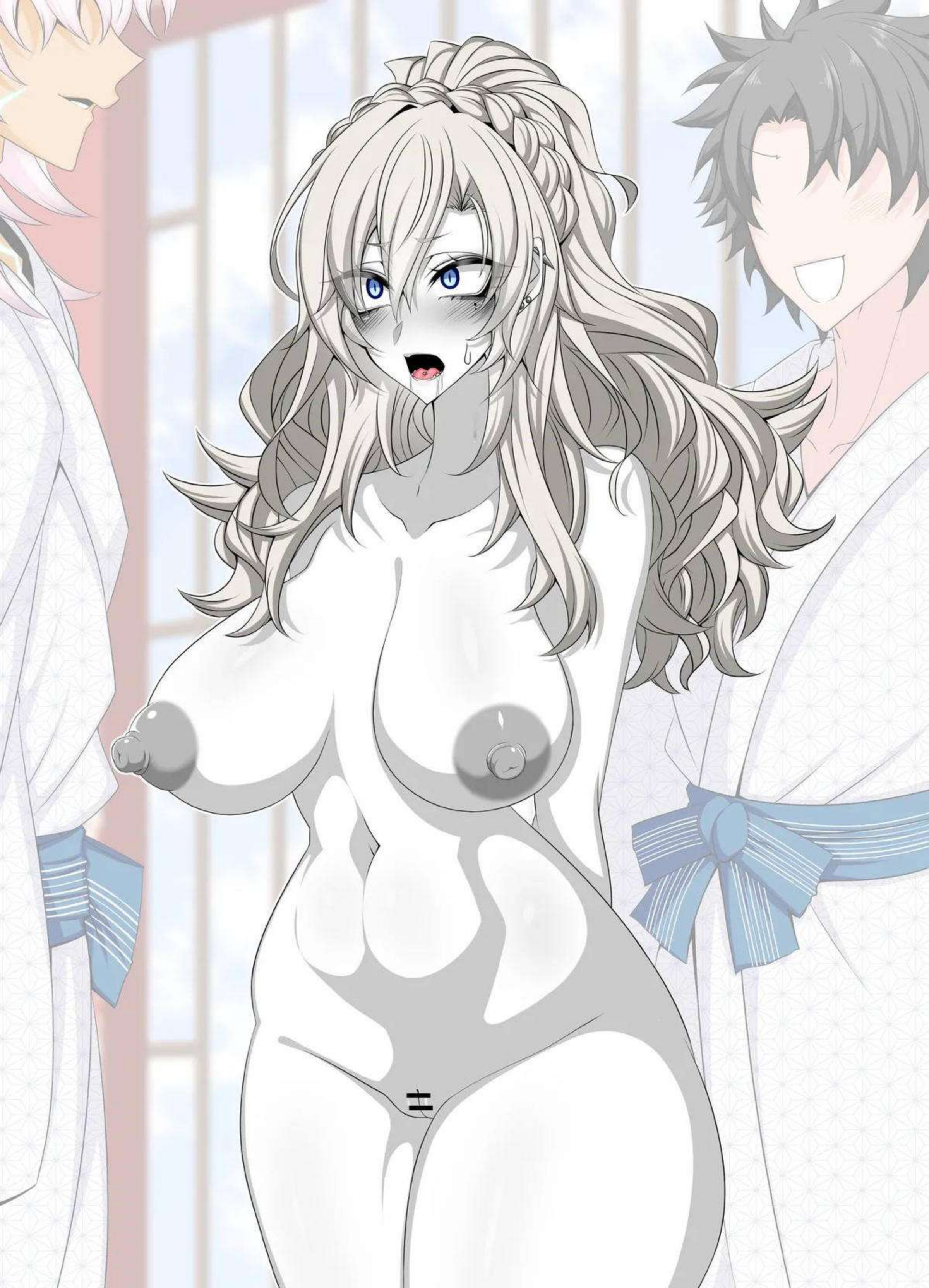












いいお湯だったね
ジークフリート!

ああ

オレ達夫婦まで
温泉に誘ってもらって
マスターには感謝しかない

クリームヒルトは
どうだった?

温泉気に入って
くれた?

え、ええ
そうね...

...とてもいい
お湯だったわ

そんな事より——

な
さ
い

もみ

もみ

グ
グ
グ

ニ

は
な
し

くっ...!!
調子に乗って...!!

目の前にジークフリートの
居るから強く出られないって
わかってやってるわよね
この男...!?

—というか!!

こっちはさんっざん
中出しされて!!

それ所じゃないん
ですけどおお!?

もみ

もみ

もみ



ひあっ...!?

ヒッ
フッ

い...っ
いいえ...!

なんでもないわ
あなっ...たっ♡

?

どうかしたか?
クリームヒルト

あはは

クリームヒルトは
まだ浴衣が着慣れない
んだよね?

そっ♡
そうなの...っ♡♡♡

んっ♡♡♡♡
正気...なのっ...♡
マスターっ...♡♡♡

あの人が目の前につ♡♡♡
あんっ♡♡
居るっ♡♡のにいつ♡♡♡

♡♡♡

ヌ
ヌ

ヌ
ヌ

♡♡♡

あっ♡あっ♡あっ♡
きも…ちい…っ♡♡♡
このっ♡子っ♡
完全にいつ♡
私の好きなトコっ♡
知り尽くしてるっ♡♡

この子の…っ♡
顔に似合わずゴツい
骨張ったゆびっ♡

こんな状況なのに…っ♡

おまんこ安心して
リラックスしちゃう…っ♡

受け入れちゃう…っ♡♡♡

私の好きな場所…♡
私の好きな
触り方してくれてる…♡♡

全部知ってて
覚えていてくれる…っ♡

♡
又♡
又♡

又♡

そういう所っ♡

生意気っ♡♡♡

ダメ…っ♡
気持ちよすぎて耐えられないっ♡

涎…っ♡
垂れちゃうっ…♡

声…っ♡
抑えるのむりいっ…♡♡♡

おまんこ…っ♡
甘えちゃってる…っ♡

この子の指に
可愛がってもらって
あまあまにメロついて
懐いちゃってる…っ♡♡♡

もう完全に
目の前の夫じゃなくて

アッ…
アッ…
アッ…

キゅっ…

この子の事を自分のオスだと
認識しちゃってる—♡♡

— クリームヒルト？

はい!?

ななななな
なにかしらあなた!?

竜殺しの大英雄様が
私のような女に何か
御用があるのかしら!?

いや少し息が
荒いと思つてな…

えっ!?
あっそそそ
そうだわっ!

実は少し
湯あたりしてしまっ
たみたいで風を浴び
られ場所案内して
もらおうと思っ
てたのよ

と
ねえ
マスター!?

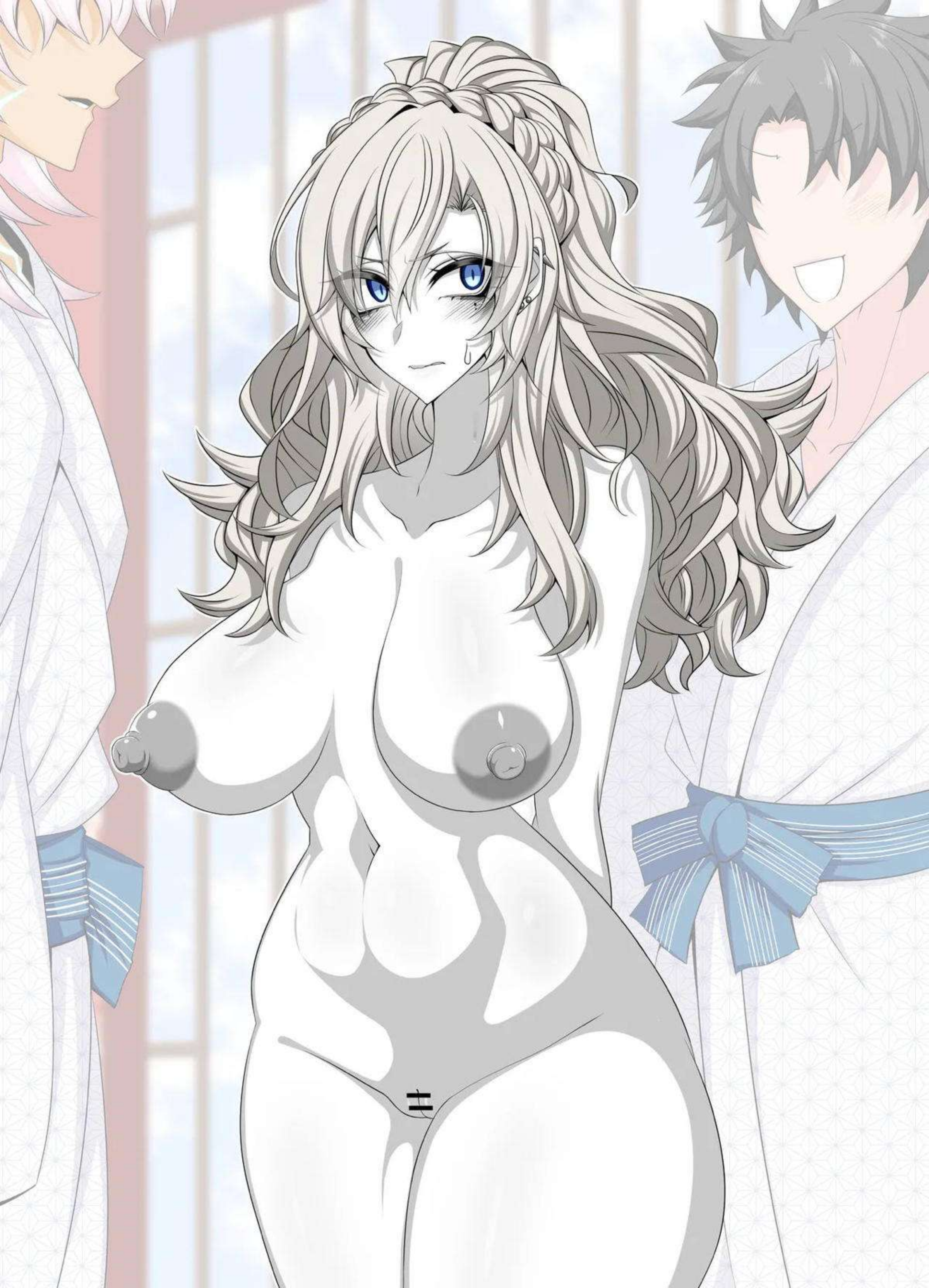
えっ

マスターあなたも少し風を浴びて冷やした方が良
いんじゃないかしらそう
よね絶対にそうだわ主に

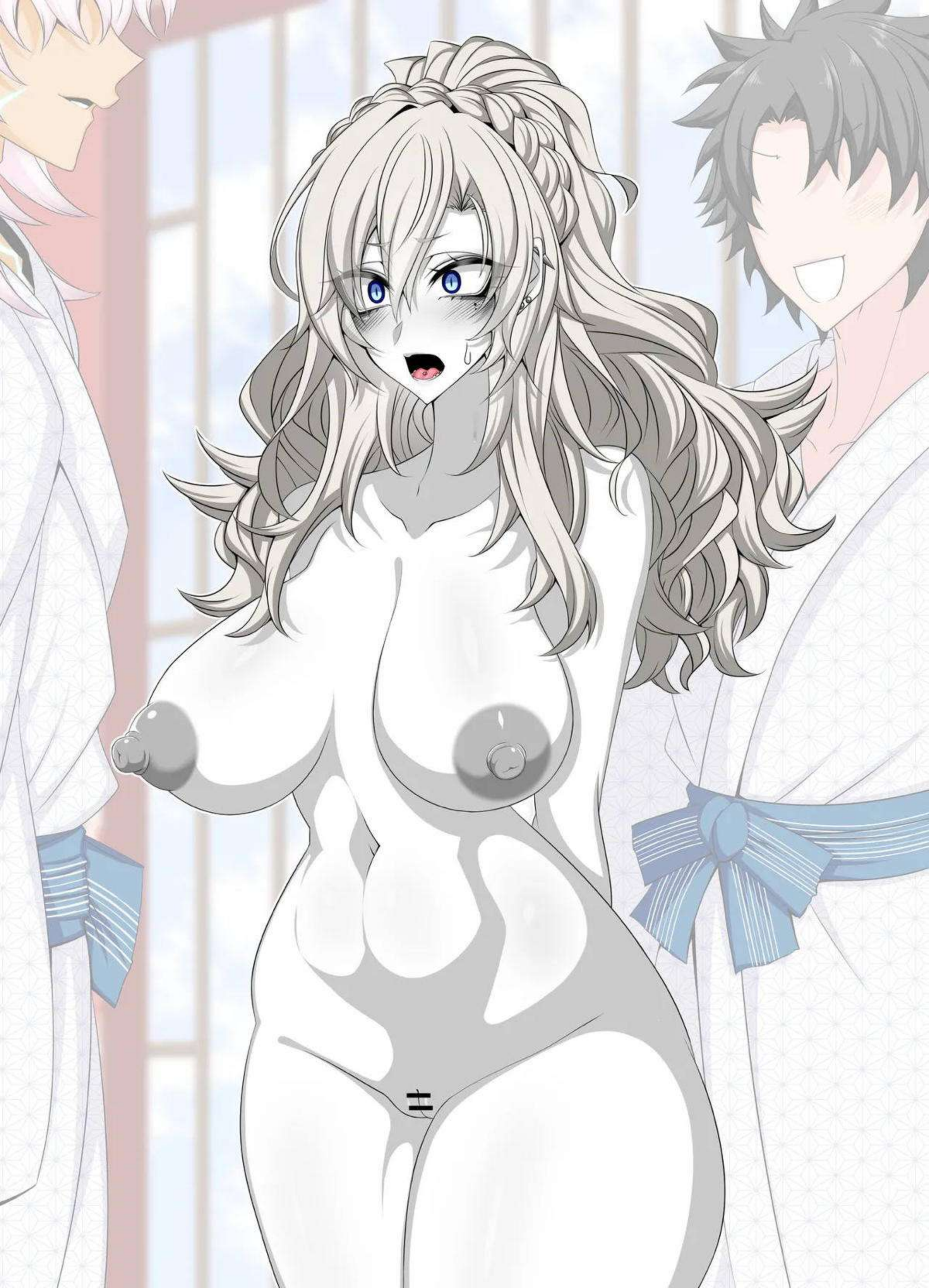
アタマを

はい

あ...♡

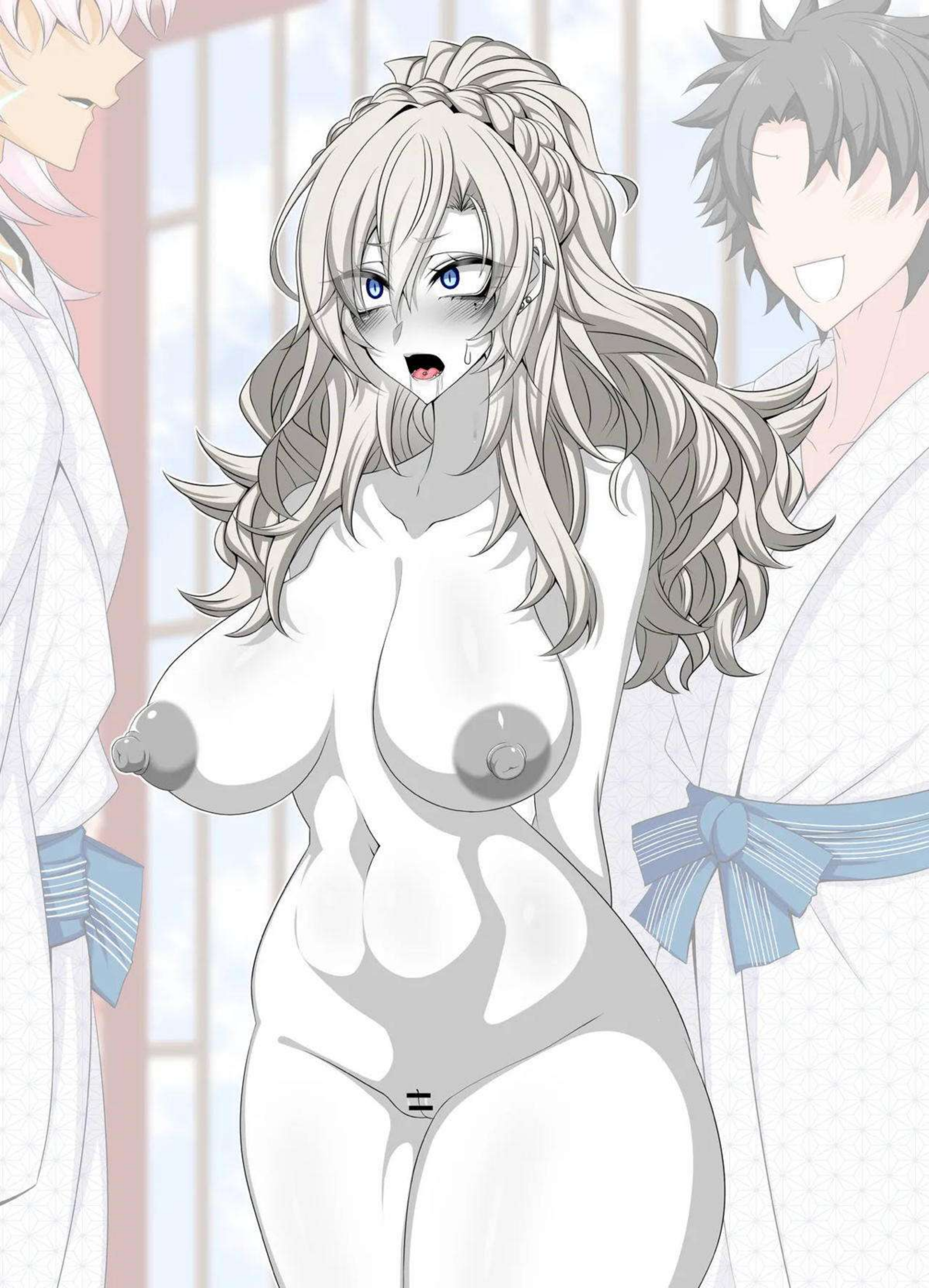














クリームヒルトは
どうだった？

温泉気に入って
くれた？

え、ええ
そうね...

...とてもいい
お湯だったわ

そんな事より—

いいお湯だったね
ジークフリート！

ああ

オレ達夫婦まで
温泉に誘ってもらって
マスターには感謝しかない



な
さ

もみ

グググ

は
な

し

もみ



くっ...!!
調子に乗って...!!

目の前にジークフリートが
居るから強く出られないって
わかってやってるわよね
この男...!?

—というか!!

ムッ

ムッ

イラッ

イラッ



こっちはさんっざん
中出しされて!!

グググ...

もみ

もみ

もみ

それ所じゃないん
ですけどおお!?

♡♡♡♡



い...っ
いいえ...!
なんでもないわ
あなっ...たっ♡

ひあっ...!?

あはは
クリームヒルトは
まだ浴衣が着慣れない
んだよね?

?
どうかしたか?
クリームヒルト

そっ♡
そうなの...っ♡♡♡



んっ♡♡♡♡
正気...なのっ...♡
マスターっ...♡♡♡

あの人が目の前にっ♡♡♡
あんなっ♡♡♡
居るっ♡♡♡のにいつ♡♡♡

んっ♡
タイ

んっ♡
タイ

あっ♡あっ♡あっ♡
きも…ちい…っ♡♡♡
このっ♡子っ♡
完全にいつ♡
私の好きなトコっ♡
知り尽くしてるっ♡

この子の…っ♡
顔に似合わずゴツい
骨張ったゆびいつ♡

こんな状況なのに…っ♡

おまんこ安心して
リラックスしちゃう…っ♡

受け入れちゃう…っ♡♡♡

たのし♡

私の好きな場所…♡
私の好きな
触り方してくれてる…♡♡

全部知ってて
覚えていてくれる…っ♡

ふっ♡
又♡
又♡

そういう所っ♡

生意気っ♡♡♡



ダメ…っ♡
気持ちよすぎて耐えられないっ♡

涎…っ♡
垂れちゃうっ…♡

声…っ♡
抑えるのむりいっ…♡♡♡

おまんこ…っ♡
甘えちゃってる…っ♡

この子の指に
可愛がってもらって
あまあまにメロついて
懐いちゃってる…っ♡♡♡

もう完全に
目の前の夫じゃなくて

この子の事を自分のオスだと
認識しちゃってる
♡♡

—クリームヒルト?

はい!?

ななななな
なにかしらあなた!?

竜殺しの大英雄様が
私のような女に何か
御用があるのかしら!?

いや少し息が
荒いと思つてな…

えっ!?
あつそそそ
そうだわっ!

実は少し
湯あたりしてしまつた
みたいで風を浴びられる
場所に案内してもらおうと
思つてたのよ

ねえ
マスター!?

えっ

マスターあなたも少し風
を浴びて冷やした方が良
いんじゃないかしらそう
よね絶対にそうだわ主に

アタマを

…はい

あ…

キョロ

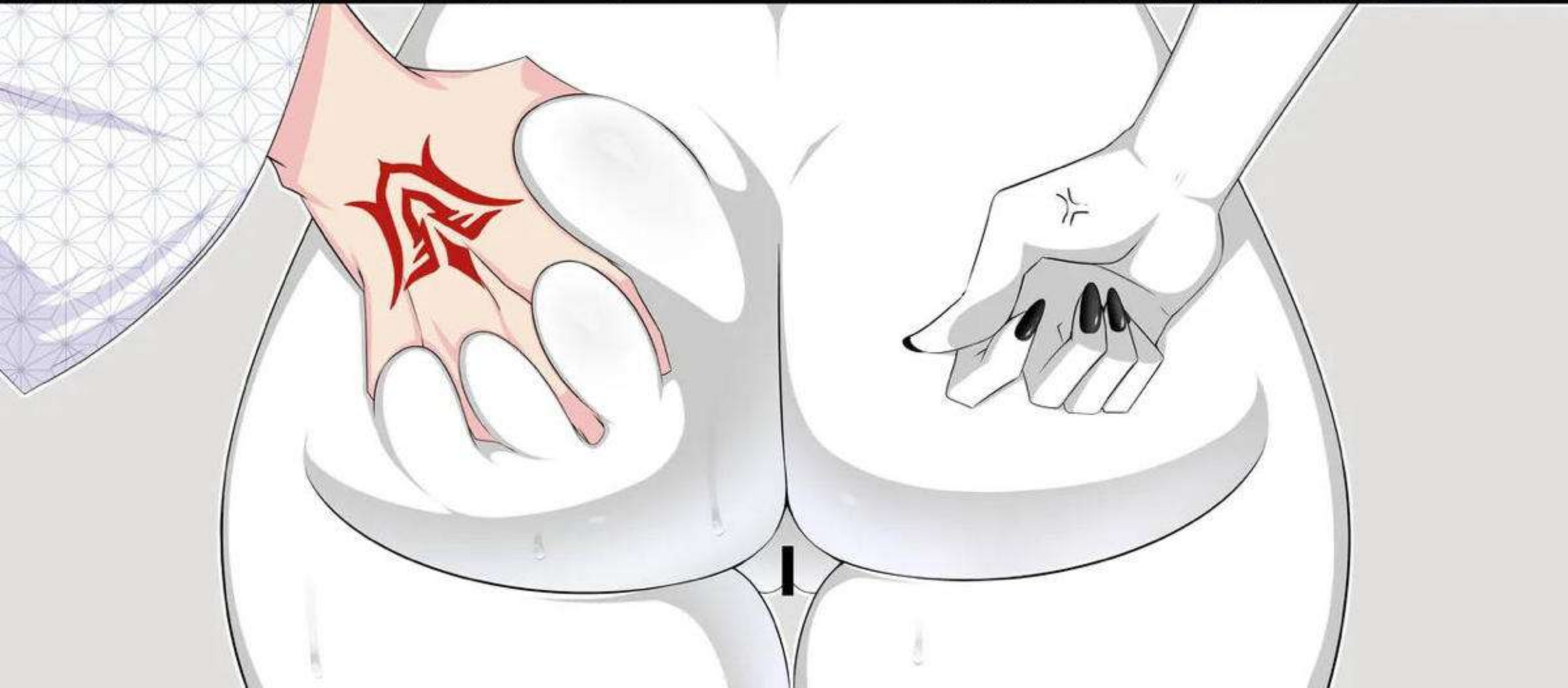
キョロ

じ

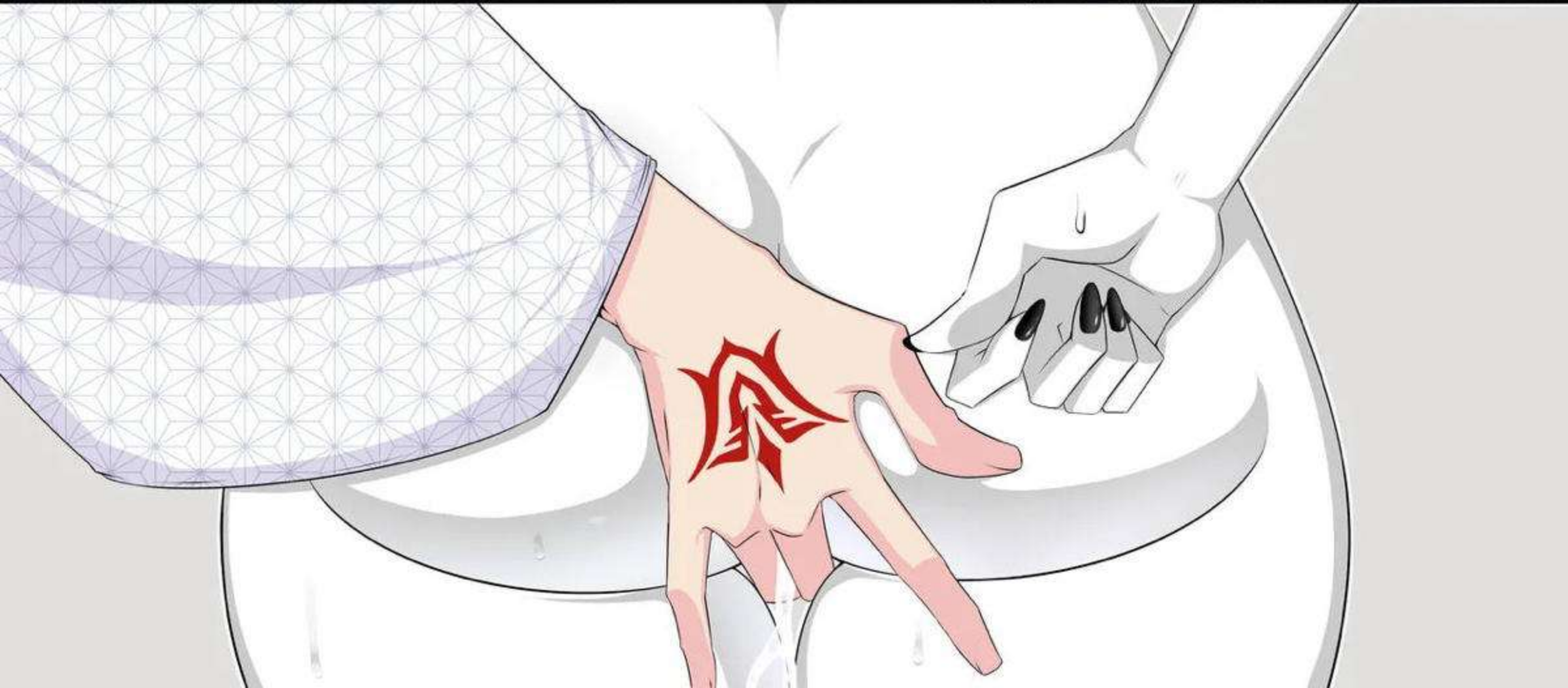
ド
ク
ッ
レ

ド
キ
ッ
レ

ド
キ
ッ
レ

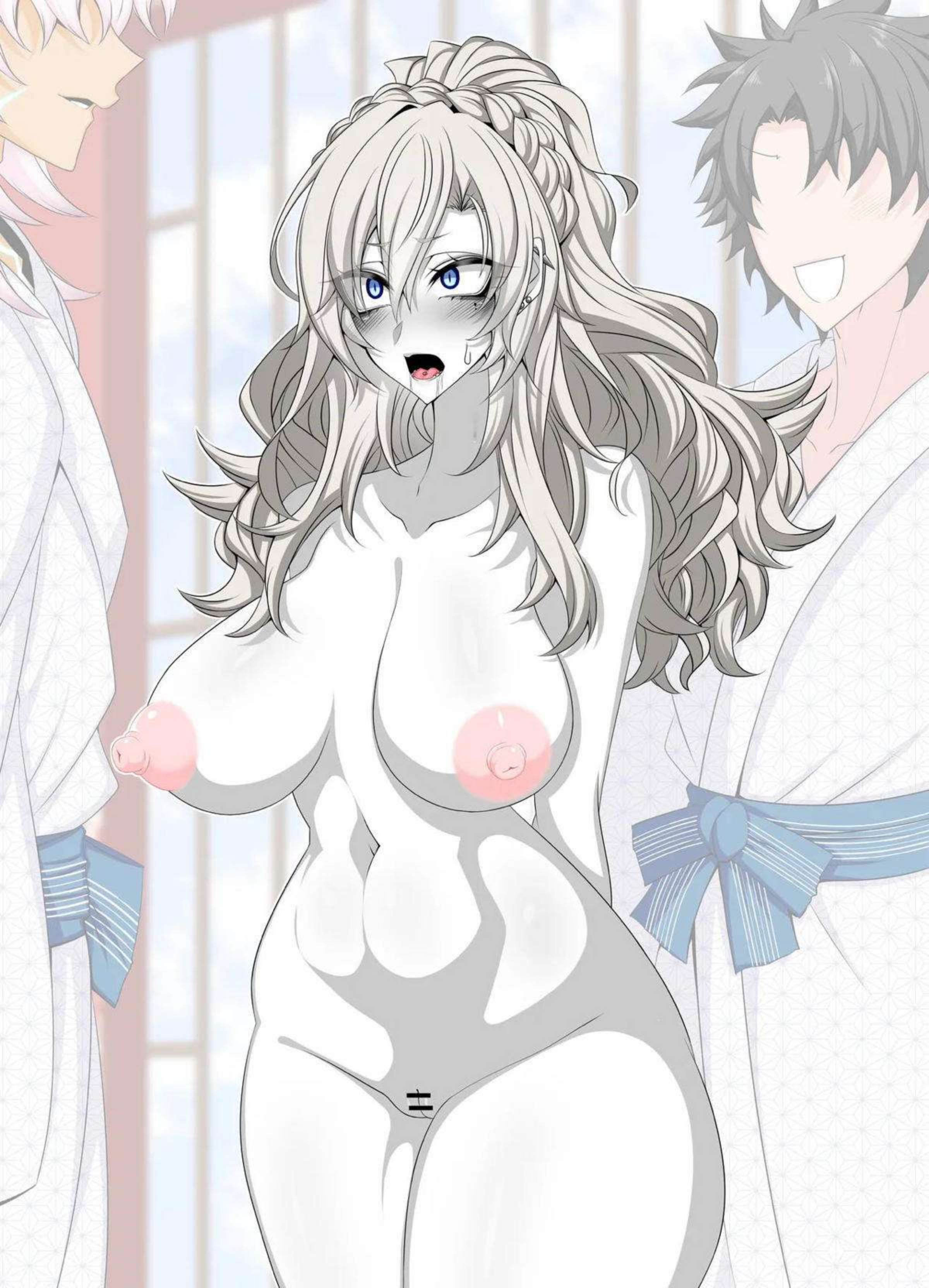












いいお湯だったね
ジークフリート!

ああ

オレ達夫婦まで
温泉に誘ってもらって
マスターには感謝しかない

クリームヒルトは
どうだった?

温泉気に入って
くれた?

え、ええ
そうね...

...とてもいい
お湯だったわ

そんな事より—

な
さ
い

もみ

もみ

グ
グ
グ

ニ

は
な
し

くっ...!!
調子に乗って...!!

目の前にジークフリートが
居るから強く出られないって
わかってやってるわよね
この男...!?

—というか!!

こっちはさんっざん
中出しされて!!

それ所じゃないん
ですけどおお!?

もみ

もみ

もみ



ひあっ...!?

ヒクッ

い...っ
いいえ...

なんでもないわ
あなっ...たっ♡

?

どうかしたか?
クリームヒルト

あはは

クリームヒルトは
まだ浴衣が着慣れない
んだよね?

そっ♡
そうなの...っ♡♡♡

んっ♡♡♡♡
正気...なのっ...♡
マスターっ...♡♡♡

あの人が目の前にっ♡♡♡
あんっ♡♡
居るっ♡♡のにいつ♡♡♡

♡♡♡

ヌク

ヌク

♡♡♡

あっ♡あっ♡あっ♡
きも…ちい…っ♡♡♡
このっ♡子っ♡
完全にいつ♡
私の好きなトコっ♡
知り尽くしてるっ♡♡

この子の…っ♡
顔に似合わずゴツい
骨張ったゆびっ♡

こんな状況なのに…っ♡

おまんこ安心して
リラックスしちゃう…っ♡

受け入れちゃう…っ♡♡♡

私の好きな場所…♡
私の好きな
触り方してくれてる…♡♡

全部知ってて
覚えていてくれる…っ♡

♡
又♡
又♡

又♡

そういう所っ♡

生意気っ♡♡♡

ダメ…っ♡
気持ちよすぎて耐えられないっ♡

涎…っ♡
垂れちゃうっ…♡

声っ♡
抑えるのむりいつ…♡♡♡

おまんこ…っ♡
甘えちゃってる…っ♡

この子の指に
可愛がってもらって
あまあまにメロついて
懐いちゃってる…っ♡♡♡

もう完全に
目の前の夫じゃなくて

この子の事を自分のオスだと
認識しちゃってる——♡♡

—クリームヒルト?

はい!?

ななななな
なにかしらあなた!?

竜殺しの大英雄様が
私のような女に何か
御用があるのかしら!?

いや少し息が
荒いと思つてな…

えっ!?
あつそそそ
そうだわっ!

実は少し
湯あたりしてしまつた
みたいで風を浴びられる
場所に案内してもらおうと
思つてたのよ

ねえ
マスター!?

えっ

マスターあなたも少し風
を浴びて冷やした方が良
いんじゃないかしらそう
よね絶対にそうだわ主に

アタマを

…はい

あ…

キョロ

キョロ

じ

ド
ク
ッ
レ

ド
キ
ッ
レ

ド
キ
ッ
レ

